



令和7年度大淀町学校教育の重点



令和6年度に引き続き7年度に重点化する取組

大淀町教育委員会

子どもたちの学ぶ力の向上

- 学びに向かうための基盤としての学級づくり
- 基礎学力定着や深い学びにつながる授業の工夫
- 家庭学習の充実

分かった！面白い！！

から

できた！嬉しい！！

へ

できた！嬉しい！！

から

言えた！書けた！
楽しい！！

へ

様々な困難さを抱えた子どもへの支援の充実

毎日がいきいきと楽しい！！

- 配慮を要する子どもたち一人一人の状況に応じて、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー教職員間やSC・SSW、町特別支援教育コーディネーター、町教育支援センター、また、福祉部局を始めとする町行政等、関係機関との連携によるきめ細かな個別の支援・指導を行う

教師力と学校力の向上

子どもと先生との強い絆！！

- 教職員自身が主体的に学び続けるとともに、先生たちが一つとなって組織で対応する学校を目指す

第2期大淀町教育大綱(令和4年度～8年度)

【基本方針】

- ① 就学前のはぐくみの充実
- ② 学校教育の充実
- ③ 社会教育の推進
- ④ 文化・芸術の振興

令和7年度重点化

- 自らの未来を切り拓く「生きる力」をはぐくむために
- 教育的配慮を必要とする子どもたちのために
- 地域ぐるみの教育の実践のために
- 教職員の資質向上のために

教育長メッセージ

本紙は、大淀町教育大綱に掲げる基本方針から、学校教育において令和7年度に特に重点を置いて取り組む内容を、町民の皆さまにご理解をいただき、大淀町の先生たちに示すために作成したもので、昨年度に引き続き重点化すべきと考え、同じ内容にしています。

これからも大淀町の将来を担う子どもたちの、生き生きとした学びを先生たちと一緒に推進してまいります。町の皆さまの一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学校現場で子どもたちを支えている全ての方々へ

大淀町の子どもたちに付けたい力が三つあります。第一は、「基礎学力」です。「基礎学力」は人生の大半に必要なものです。小・中学校それぞれ工夫し、また小・中学校が連携しながら、子どもに基礎学力を付けさせることができればと考えています。第二に「基本的な生活習慣」です。大人になっても大切なことである時間を守る、あいさつができる等の力をもった子どもを、小・中学校が一体となって育てていきたいと思っています。第三には、「規範意識」です。保護者と小・中学校が連携し、同じ歩調で善悪の判断ができる子どもを育てていきたいと考えています。

上記三つの力を付けさせるために、先生方の協力が必要不可欠です。「基礎学力をつけ、子どもにわかる楽しさを味合せる」、「学校や家庭で規則正しい生活を送らせる」、「良いことと悪いことの判断力を養わせる」を目標にいただき長いスパンで子どもをみてください。もちろん、教育委員会・事務局も力の限り先生方を支えていきますので、令和7年度の学校教育の充実に向けて、子どもたちと元気に笑顔で取り組んでください。

大淀町教育委員会 教育長 紙岡秀樹